

3類型	観光資源	通巻番号	5-20-003
地域資源名	京町家	認定日	平成20年7月7日
地域	京都府京都市	所管省庁	経済産業省、国土交通省

事業名：暮らすように旅をする『京町家ステイ』と伝統文化研修『オリジン・アート・プログラム』の提供

会社名：株式会社庵

所在地：京都府京都市下京区富小路通高辻
上ル筋屋町144-6

連絡先：TEL：075-352-0211

H P：http://www.kyoto-machiya.com/

FAX：075-352-0213

事業概要(新たな活用の視点)

- ・京都は、日本の観光地の中では一人勝ちと言われるほどの活況であるが、欧州のような地域情緒溢れる伝統的建築様式のホテルと比較できる宿泊施設は極めて少ない。
- ・一方、京都らしさを保ち、大切な景観である『京町家』は様々な理由により取り壊され、京都らしい町並みが急速に失われてきている。
- ・本事業では、『京町家』を過ごしやすく快適なものへ改修し、一棟貸し、ゆったりとまさに「暮らすように」滞在できるサービスを提供する。
- ・滞在時にはお客様のご要望により、京都の伝統文化をゆったりとほんものを体感して頂けるプログラムを併せて提案する。



【提供する『京町家ステイ』】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・『京町家』宿泊施設をいくつも用意し、趣の違う町並みや景観を用途や季節に応じて選べ、泊食分離や、滞在時の体験プログラムなど自由度の高いサービスを提供できるのが強みである。

◆市場性

- ・年間約5,000万人の観光客が京都を訪れる。こうした中、観光スタイルは「団体」から「個人」へ、観光名所を巡る回遊型から一箇所で過ごしながらか、ゆったりと過ごすものへとニーズが変わってきており、かなりの需要が期待できる。

◆販路

- ・自社Web営業のほか、大手旅行代理店や海外の旅行会社を通じて販売する。『京町家ステイ』サービスと体験プログラム『オリジン・アート・プログラム』をパッケージにした商品も開発し、販路の拡大に繋げる。



【能楽体験風景】

地域資源における関係事業者との連携

- ・京都市景観まちづくりセンターを通じて『京町家』所有者より、賃貸等オファーが増加しており、町家の保存・再生に寄与している。伝統文化体験事業の実施のために「能楽」、「狂言」、「茶道」、「書道」、日本舞踊」など伝統芸術家と連携を取ってプログラムの開発を行っている。